

# 新百合ヶ丘自治会 防災の取り組みのご紹介

新百合ヶ丘自治会 自主防災組織

本部長 五十嵐文夫

2023年6月26日 麻生区防災のつどい

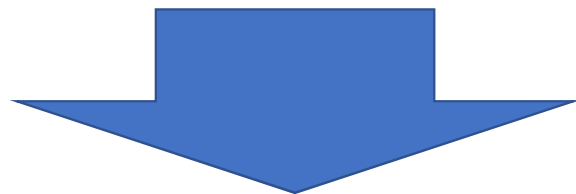
# はじめに…

- 新百合ヶ丘自治会について
  - 王禅寺東2丁目、3丁目、4丁目をカバー
  - 新百合ヶ丘自治会と名乗ってごめんなさい…
  - 現在、およそ940世帯が自治会に加入
  - およそ50年の歴史
  - 開発当時から居住されている方々と、後から居住された方との混在する地域
  - 高齢化率 37% と麻生区内でも高齢化が進んでいる地域
- 自主防災組織について
  - 当初は自治会の役員が自主防災組織の主要な職務を兼任（構成員は全会員）
  - 2015年度より自主防災組織の主要メンバー（本部長、防災・避難所キャプテン、情報局長など）を自治会役員から切り離し、複数年単位で活動できる組織へ改革
  - 2021年度に前本部長から私へ世代交代



# そもそも自主防災組織って何？

自主防災組織とは  
「地域の一人ひとりが防災要員である」



「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を持ち  
住民同士が助け合って災害に備え、災害を乗り越えることができるよう  
活動する組織が自主防災組織です。

地域コミュニティのつながりの中では、災害に備える地域の  
**一人ひとりが防災要員**です。

# 消防団と自主防災組織との違い

- 消防団 (公助) は、災害現場での被害の拡大防止や応急復旧のための直接的な活動が主体
- 自主防災組織 (共助) は、防災知識の普及、地域の安全点検や訓練を実施するとともに、災害時には情報を収集し、避難を呼びかけ、避難所の運営に参加するなどの活動を行う
- 両者は災害から地域を守る点においては同じ目標を持っています。公助と共助と連携する事により、災害に強い地域づくりを目指しましょう！



# 新百合ヶ丘自治会の取り組み

- 1. 災害発生時のための組織づくり**
- 2. 地域の一人ひとりが防災要員**
- 3. 新たな取り組みについて**

# 1. 災害時のための組織づくり

- 平常時と災害時のリーダーを分離
  - ❖ 自治会役員が災害時も指揮を執ることの限界
- 継続性の確保
  - ❖ 1年交代の自治会役員では防災活動の継続性を維持できない
- 役割分担の明確化
  - ❖ 防災キャプテン、避難所キャプテン、情報局員など、それぞれの役割を明確にし、組織を再構築



災害時に実行性のある組織へ

## 自主防災組織図

### 本部長（役員）、副本部長（自治会長）

#### 防災キャプテン（役員）

情報局

- ・ **防災副キャプテンのグループ（凄年の会）**  
防災キャプテン不在時には順次その業務を担当、情報局長としても順次担当、必要に応じ現場活動にも参加
- ・ **自治会役員**  
情報班、経理班、避難援護班、給食班、給水班、防犯班、総務班など予め分担を定めて担当
- ・ **民生委員、児童委員**  
要援護者情報を活用し、本部の救援活動に参加

#### 公園グループ

- ・ 自治会班長、防災応援団、近隣の会員で構成
- ・ 道路を挟んだ家によって班を構成
  - 現場：非常時の防災活動の実務
  - 実務：道路消火栓・防火水槽を使用した初期消火、被災状況調査、救出・救護、避難誘導、防災倉庫管理、その他非常時対応

#### 避難所キャプテン（役員）

- ・ 避難所運営会議では議長または副議長として活動する。

#### 避難所グループ

- ・ 避難所運営会議の一員としての支援活動を行う。
  - 現場：避難所運営の実務（王禅寺中央小学校体育館）
  - 学校関係者：避難所運営会議と学校との調整
  - 行政担当者：麻生区本部（行政）その他との連絡

## 2. 地域の一人ひとりが防災要員

自主防災組織リーダーが必ずしも地域内にいるとは限らない  
災害時に自治会内にいる健全者は**全て防災要員!!**



- 防災倉庫の鍵を自治会役員宅、自主防災組織メンバー宅、防災倉庫設置近隣宅への配備
  - ❖ 災害発生時、その場の判断で誰でも防災倉庫を開けて防災活動
- 災害時用ファイルボックスを各倉庫に配備
  - ❖ 災害時行動マニュアルがボックス内に同梱
  - ❖ 開けた人がリーダーとなり、マニュアルに従い防災活動の準備をしていただく
- 安否確認もわかりやすい記入用紙で誰でも調査担当に！



# 誰でも開扉でき すぐに活動ができる 防災倉庫

扉を開けるとすぐに災害時用ファイルボックス  
災害時行動マニュアルで誰でもすぐに活動  
防災資器材の目的や使い方も視覚的に明確に



# 黄色いタオルを使って簡単に安否確認！

黄色いタオルで災害時に無事を知らせます  
黄色いタオルは「大丈夫」のサイン！

家にいる家族が全員無事なら玄関先に黄色いタオルを掲げてください。  
「うちは大丈夫！」を知らせる目印になります。



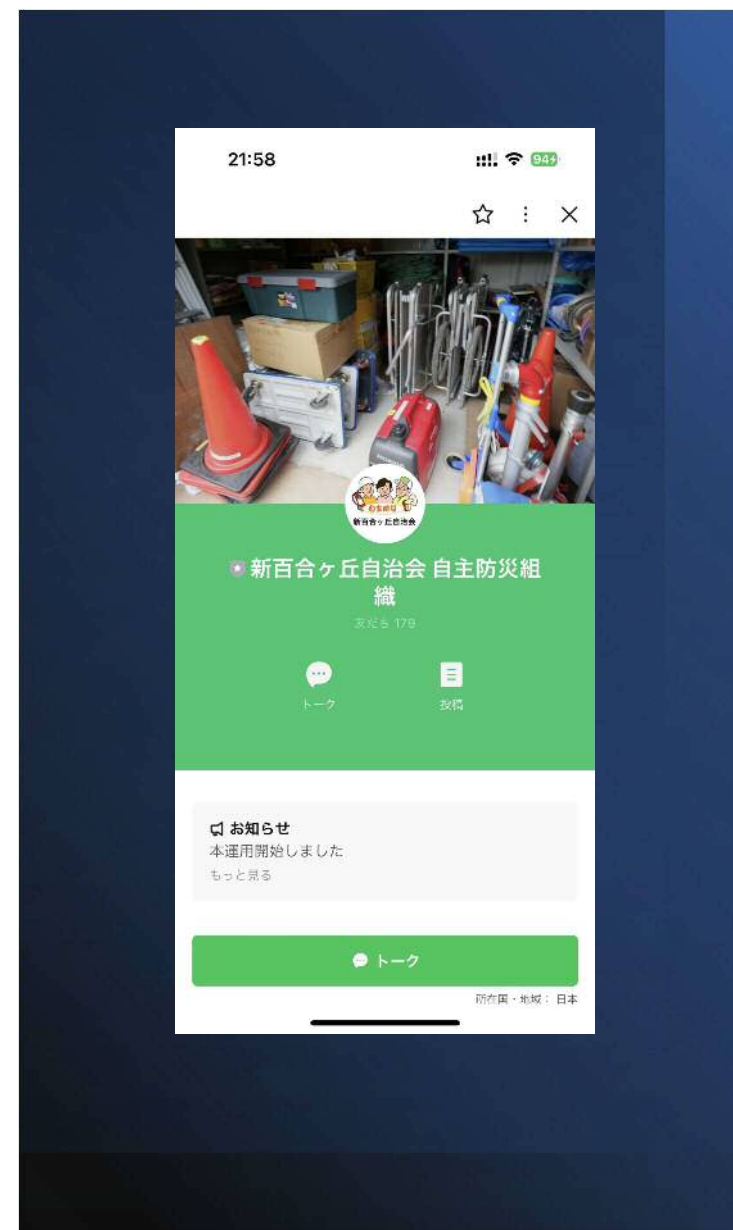
黄色いタオルが安否確認をスピードアップします


安否確認が迅速に行えることで  
救助が必要な人を早く発見できます。



### 3. 新たな取り組みについて

- 今までは「防災だより」を回覧
- より情報の速達性を確保するためにLINE公式アカウントを本年度より追加
- 平常時は自主防からの連絡
- 災害発生時には、地域の災害情報の配信、登録者からの現場報告などに活用
- AEDマップ、川崎市防災ポータル、麻生区防災チャンネルへのリンクを提供





ご静聴ありがとうございました